



臨床腫瘍センターだより

第78号(2015年11月10日発行)

がん診療に携わる医療従事者のための研修会について
ご案内いたします(下記ポスター参照)
参加は無料となっておりますので、多くのご来場をお待ちしております。
お問合せ先: 病院経営課 大森
または、臨床腫瘍センター(3160)まで

がん診療に携わる 医療従事者のための研修会

福島県がん診療連携協議会研修教育部会主催の研修会を下記の日程で開催いたします。今回は、外来化学療法にも有効な薬剤業務の新たな取り組みと、前回の講演のアンケートで要望が多かった在宅緩和ケアがテーマです。参加は無料です。多くのご来場をお待ちしております。

日時:平成27年11月14日(土)13:55~16:00
場所:総合南東北病院 北棟1階 NABEホール
郡山市八山田7-115

プログラム 13:55~14:00 開会の挨拶

福島県がん診療連携協議会研修教育部会長
(福島労災病院 副院長)

東日本大震災で再認識されたお薬手帳。その先駆的事例を学びましょう!

14:00~14:50 『会津業業連携の歩み ~地域包括ケアを見据えて~』

○竹田綜合病院 薬剤科調剤室室長
木本 真司 先生

14:50~15:00 休憩

切れ目のない緩和ケア。不安を抱える患者様やそのご家族への支援を考えてみましょう!

15:00~15:50 『在宅緩和ケアとチームアプローチ』

○医療法人社団興秋会
ふくしま在宅緩和ケアクリニック 緩和医療専門医
橋本 孝太郎 先生

15:50~16:00 質疑応答

閉会の挨拶

武藤 淳

※受講希望者は、福島県立医大附属病院腫瘍センターのホームページにある申込書に記入のうえ、11月13日(金)昼12時まで臨床腫瘍センター宛にメールまたはFAXにて提出くださるようお願いいたします。
メールアドレス oncology@fmu.ac.jp FAX024-547-1089

お問い合わせ先
公立大学法人 福島県立医科大学附属病院 病院経営課(担当:大森)
電話 024-547-1821

がん相談支援センターにご相談ください

がんについていろいろな相談ができる「相談支援センター」は院内内郵便局ATM向いにあります。患者さんやご家族の他、地域の方々はどうなでも利用いただけます。ご相談は直接おいでいただくか、電話、FAX、メールで話を伺う方法があります。

☆がん相談

☆福島がん哲学外来

がんまつわる悩みや不安

☆社会保険労務士との個別面談

がんと仕事で困っている患者様へ

☆セカンドオピニオン外来について情報提供

何を相談してよいかわからない患者様もどうぞご利用ください。

臨床腫瘍センター がん相談支援センター

外線:024-547-1088(直通)

FAX:024-547-1089

E-mail:gsoudan@fmu.ac.jp

内線:3161



左から
高橋
渡辺
星



10/24 芋煮会 in 桜堤河川敷



11月17日のセミナーは、医療統計の話しをいろいろな別のことに例えて楽しく教えてください。ぜひご参加ください。

2015年10月外来化学療法センター利用状況

血液内科	18	婦人科	23
消化器内科	32	小児腫瘍内科	13
肝胆膵・移植外科	28	泌尿器外科	6
呼吸器外科	16	皮膚科	15
消化管外科	41	リウマチ・膠原病内科	9
乳腺外科	80	内分泌・甲状腺外科	1
呼吸器内科	56	その他	7
腫瘍内科	7	合計	352

今月の臨床腫瘍セミナー

日時:11月17日(火)18:00~19:00

場所:11号館 第2臨床講義室

演題:臨床試験立案に際して知っておくべき統計的最少要件
~もしも生物統計家が有名企業広告の監修を引き受けたら~

講師:金沢大学附属病院

先端医療開発センター 生物統計部門長

特任教授 吉村 健一 先生

※大学院生は共通必修科目(規定の8)に該当します。